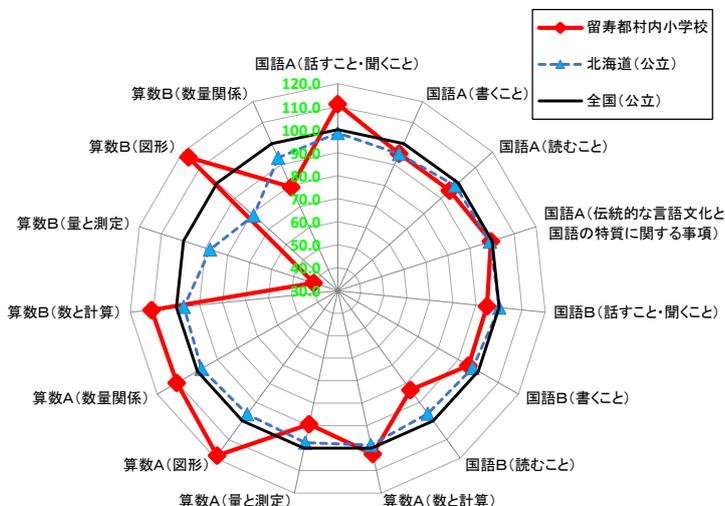


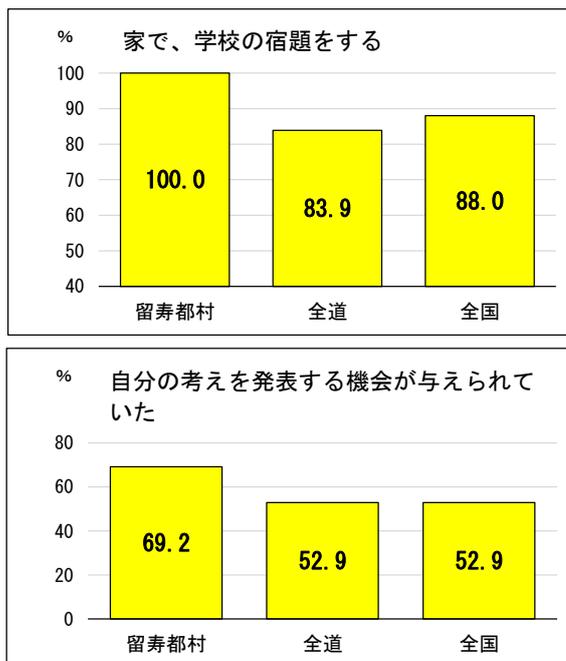
留寿都村内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:13人)

【教科全体の状況】

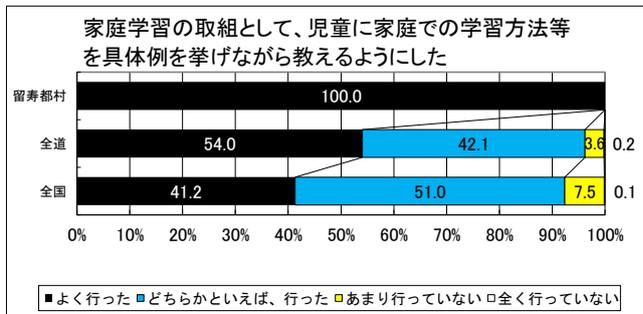
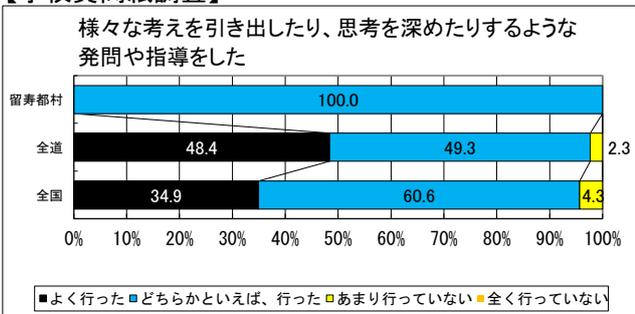
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

| | | |
|-------|---|--|
| 教科 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「図形」「数量関係」、Bでは、「数と計算」「図形」で全国を上回っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な考えを引き出ししたり、思考を深めたりするような発問や指導をした結果、児童は自分の考えをもつことができ、思考力が養われ、基礎的・基本的な学習内容がより定着したと考えられる。 |
| 児童質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の宿題をする」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「自分の考えを発表する機会が与えられていた」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の取組として、具体例を挙げながら教えた結果、学校の宿題等を家庭で取り組む児童が増加したと考えられる。 |
| 学校質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な考えを引き出ししたり、思考を深めたりするような発問や指導をした。 ○ 家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにした。 | |

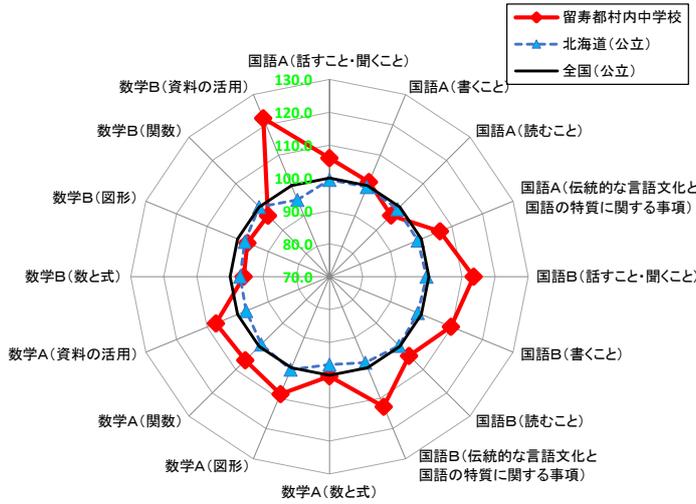
【留寿都村の学力向上策】

- ◎ 学習支援員の配置による習熟度別少人数指導の工夫・改善
- ◎ 学校支援地域本部と連携した地域素材の教材化によるふるさと学習の推進
- ◎ 教職員による自己評価や保護者、児童アンケート等の学校関係者評価による教育活動全体の点検・見直し

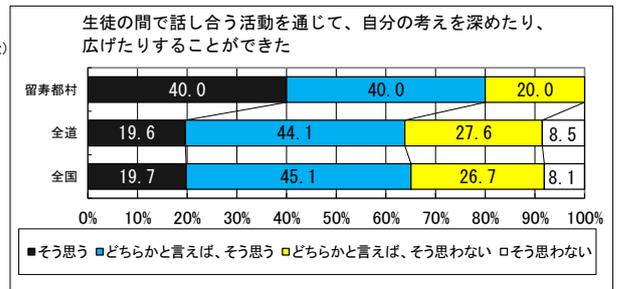
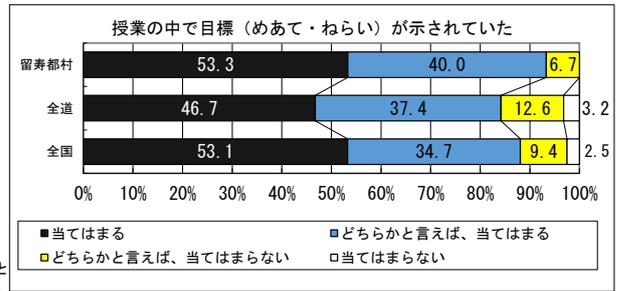
留寿都村内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:15人)

【教科全体の状況】

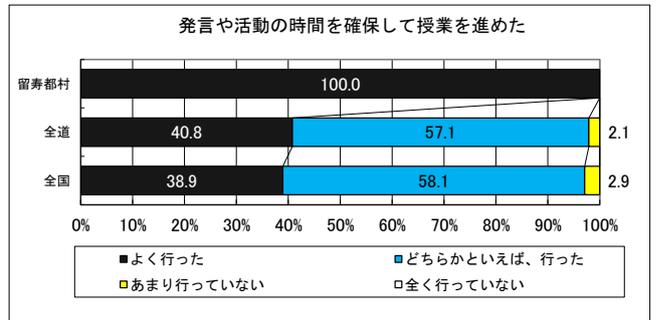
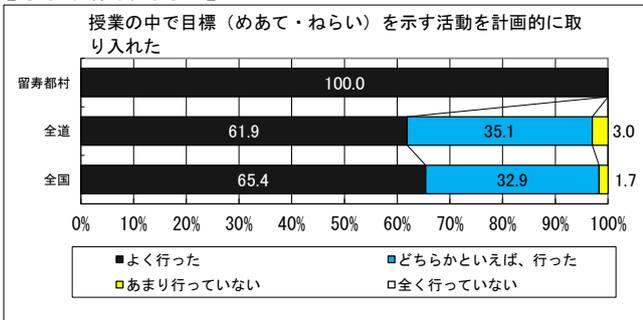
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

| 教科 | 分析内容 |
|-------|--|
| 国語 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、すべての領域で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、すべての領域、Bでは、「資料の活用」で全国を上回っている。 |
| 生徒質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 |
| 学校質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた。 ○ 発言や活動の時間を確保して授業を進めた。 |

【留寿都村の学力向上策】

- ◎ 学習支援員の配置による習熟度別少人数指導の工夫・改善
- ◎ 学校支援地域本部と連携した地域素材の教材化によるふるさと学習の推進
- ◎ 教職員による自己評価や保護者、児童アンケート等の学校関係者評価による教育活動全体の点検・見直し